



エコアクション21
認証・登録番号0000922

令和元年度 環境経営レポート

対象期間：2019年5月～2020年4月



大場機工株式会社

2020年6月12日作成

OHBAKIKO CO., LTD

目次

1. 組織の概要	2 P
2. 対象範囲	4 P
3. 環境経営方針	5 P
4. 実施体制	6 P
5. 役割、責任及び権限	7 P
6. 環境経営目標	8 P
7. 環境経営計画	9 P
8. 環境経営計画に基づき実施した取組内容	10 P
9. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果と その評価、並びに次年度の環境経営計画	11 P
10. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び 評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無	13 P
11. 代表者による全体評価と見直し・指示	14 P

1. 組織の概要

(1) 事業所名及び代表者名

大場機工株式会社
代表取締役 大場正晴

(2) 所在地

本社/工場 〒418-0037 静岡県富士宮市安居山44番の8
TEL : 0544-27-6066
FAX : 0544-27-6214
敷地 : 10,500m²
建物 : 3,500m²

第2工場 〒419-0316 静岡県富士宮市羽鮒69-1
TEL : 0544-65-2188
FAX : 0544-65-2466
敷地 : 10,000m²
建物 : 3,000m²

◎本社/工場



H29. 1月撮影

◎第2工場



H25. 12月撮影

(3) 環境管理責任者、環境管理副責任者、
化学物質管理責任者の氏名及び連絡先

環境管理責任者 望月洋明
TEL:0544-27-6066 FAX:0544-27-6214
MAIL: hiroaki@ohbakiko.co.jp

環境管理副責任者 高柳真一
MAIL: yanagi@ohbakiko.co.jp

化学物質管理責任者 奥脇 洋
MAIL: oku@ohbakiko.co.jp

(4) 事業の概要

- ・ステンレスパイプの製造
- ・ステンレスパイプの2次加工（曲げ、穴あけ、絞り、接合等）
- ・プラスチック光ファイバー製品の加工、組立、試作、販売
- ・工業用簡易型内視鏡の製造（イージースコープ）

(5) 事業の概要

年 度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
売 上 高 (万円)	134,500	133,000	152,800	168,000	147,900
従 業 員	107名	100名	98名	114名	114名
本 社 敷 地	7,000㎡	10,000㎡	10,500㎡	10,500㎡	10,500㎡
本 社 建 物	3,500㎡	3,500㎡	3,500㎡	3,500㎡	3,500㎡
第2工場敷地	10,000㎡	10,000㎡	10,000㎡	10,000㎡	10,000㎡
第2工場建物	3,000㎡	3,000㎡	3,000㎡	3,000㎡	3,000㎡

2. 対象範囲

(1) 認証、登録範囲

全組織、全活動、全従業員を対象とし、全社的に取り組む

■本社/工場 〒418-0037 静岡県富士宮市安居山44番の8
→ 認証：2006年8月

■第2工場 〒419-0316 静岡県富士宮市羽鮒69-1
→ 認証：2006年8月

(2) レポートの対象期間及び発行日

対象期間：2019年5月～2020年4月

発行日：2020年6月12日

3. 環境経営方針

環境理念

『事業活動が、地球環境に関わる影響を認識し、
全従業員が環境保全及び環境汚染防止に努め、より良い企業活動を行う』

基本方針

大場機工株式会社は、精密ステンレスパイプ製品、プラスチック光ファイバー製品の加工・組立技術を利用して、原材料を効率良く活用した省資源生産で社会貢献することを目指します。企業活動の中で、環境保全は経営の重要課題と捉えており、廃棄物の削減を通して環境に配慮した信頼される商品をお客様にご提供します。より良い地球環境保全を目指して、全従業員が環境保全及び環境汚染防止に努めて参ります。

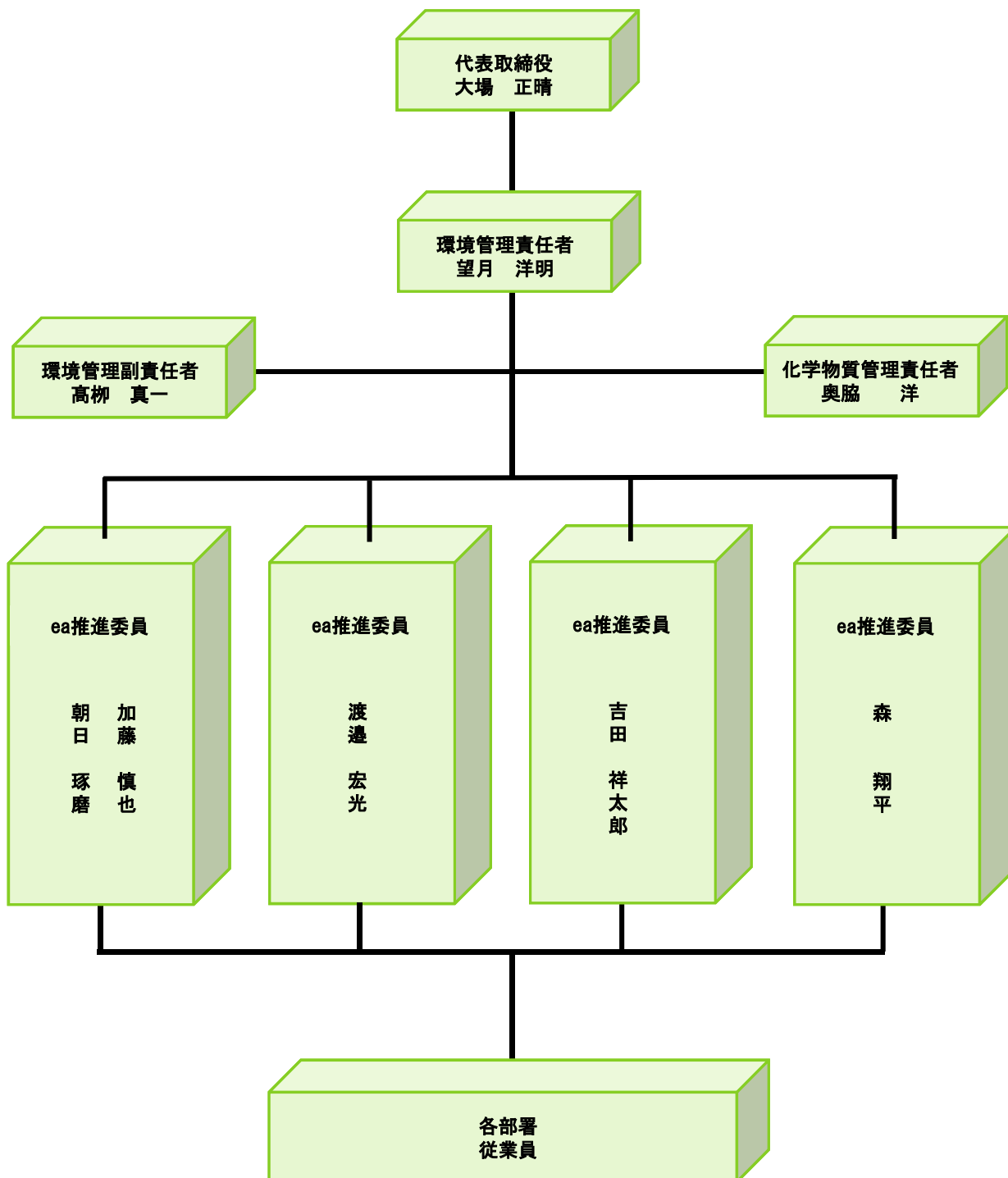
1. 二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、総排水量等の削減に努めます。
 - 1) 電気、プロパンガス、ガソリン、灯油の使用量削減に努めます。
 - 2) 4R活動を通じて廃棄物の削減に努めます。
 - 3) 節水活動による水使用量の削減に努めます。
 - 4) 化学物質使用量の適正使用に努めます。
2. 環境関連法令及びその他関連要求事項を遵守します。
3. 環境に配慮した製造活動を通じて廃棄物の削減、在庫の削減に努めます。
4. 社員の環境への啓発及び地域・社会との環境活動を通じた社会貢献に努めます。
5. 環境経営方針は全社員への周知徹底を図るとともに、ホームページ及び環境活動レポートを社外に公開する事で社会とのより良いコミュニケーションを図ります。

平成19年6月14日制定
令和元年5月28日改訂

大場機工株式会社

代表取締役 大場正晴

4. 実施体制



令和2年 5月 1日 制定

5. 役割、責任及び権限

■代表者（代表取締役）

- ・ 環境経営全般に関する責任と権限
- ・ 環境経営に必要な資源の準備
- ・ 環境管理責任者、環境管理副責任者の任命
- ・ 環境経営システム全体の評価と見直し
- ・ 環境経営レポートの承認
- ・ 代表者による全体の評価と見直し・指示を実施

■環境管理責任者

- ・ 環境活動経営システムの全般の運用、管理
- ・ 環境目標及び環境活動計画の作成
- ・ 環境関連法規取りまとめ表の確認
- ・ 環境経営レポートの確認

■環境管理副責任者

- ・ 環境関連法規取りまとめ表の作成
- ・ 環境活動レポートの作成
- ・ 各課環境目標に対する取り組みの取りまとめ
- ・ 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施
- ・ 文書、記録の管理

■化学物質管理責任者

- ・ 環境物質管理体制の実行管理

■エコアクション推進委員

- ・ 部門の環境目標、環境活動計画の実施
- ・ 部門の問題把握と是正対策の実施
- ・ 部門の取組状況をQMS会議で報告
- ・ 部門の従業員教育

■その他の従業員

- ・ 自分の役割を守りエコアクション21活動を推進する。

6. 環境経営目標

活動項目	環境目標	単位	H30年度 (基準年)	R元年度目標	R2年度目標	R3年度目標
				H30年度対比	H30年度対比	R2年度対比で設定
二酸化炭素 排出量	二酸化炭素排出量	kg-CO2	445,435	440,981	436,526	
				-1.0%	-2.0%	
	購入電力量 排出係数	kwh	873,071	864,340	855,610	
				-1.0%	-2.0%	
	ガス使用量	kg	1,778	1,760	1,742	
				-1.0%	-2.0%	
ガス使用量	ℓ	5,381	5,327	5,273		
			-1.0%	-2.0%		
灯油使用量	ℓ	5,474	5,419	5,365		
			-1.0%	-2.0%		
水資源 使用量	水道使用量	m ³	4,751.5	4,704	4,656	
				-1.0%	-2.0%	
廃棄物 排出量	可燃物排出量	t	4.405	4.360	4.270	
				-1.0%	-3.0%	
	廃プラスチック排出量	t	2.145	2.120	2.100	
-1.0%				-2.0%		
コピー用紙使用量	kg (枚)	660 (165,000)	653 (162,000)	647 (160,500)		
			-1.0%	-2.0%		
製品/サービス ステルスくずの削減	kg	17,131	16,960	16,617		
			-1.0%	-3.0%		
化学物質購入量	kg	32,000	31,040	30,400		
			-3.0%	-5.0%		

7. 環境経営計画

部署	達成手段	担当者	計 画												
			5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
管理部	社用車燃費向上	加藤朝日		達成手段 選定	車両点検 データ収集	エコドライブ 講習会 データ収集		データ収集		データ収集 半期 まとめ	車検	車両点検 データ収集	エコドライブ 講習会 データ収集	データ収集	評価
	契約電力の見直し (現契約、新契約との比較)	高柳		達成手段 選定	情報収集 契約見直し			データ収集 及び比較		半期 まとめ	データ収集及び比較				評価
パイプ事業部	焼鈍設備の電力把握	渡邊 稲葉 岩間		データ収集及び比較						データ収集及び比較				まとめ	
	化学薬品回収装置 稼働に伴う 灯油使用量の把握	渡邊 稲葉 岩間		データ収集及び比較						データ収集及び比較				まとめ	
	化学薬品回収装置 での回収量把握	渡邊 稲葉 岩間		データ収集及び比較						データ収集及び比較				まとめ	
加工事業部	プロパンガス使用量の 削減	吉田 戸井		計画		実行			見直し		計測			まとめ	
	在庫の削減	吉田 戸井		計画	検討	現状把握			実行				評価	まとめ	
光事業部	電気使用量削減	森 清		計画	計測、把握、呼掛け				半期 集計	専用イン 測定	通常イン測定			まとめ	
	適正在庫	高柳		計画	適性見直し、在庫数調整				適性見直し、在庫数調整				まとめ		

8. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

部署	達成手段	担当者	—	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	結果			
営業部	社用車燃費向上	加藤朝日	計画		達成手段選定	車両点検データ収集	エコドライブ講習会データ収集	データ収集		データ収集 半期まとめ	車検	車両点検データ収集	エコドライブ講習会データ収集	データ収集	評価	達成			
			実績		達成手段選定	定期点検実施データ収集	エコドライブ講習会実施	データ収集	データ収集	データ収集	車検	定期点検実施データ収集	データ収集	データ収集	評価				
			評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○		○		
管理部	契約電力の見直し (現契約、新契約との比較)	高柳	計画		達成手段選定	情報収集/契約見直し		データ収集及び比較		半期まとめ	データ収集及び比較					評価	達成		
			実績		達成手段選定	打合せ	打合せ	打合せ	データ収集	データ収集	データ収集	データ収集	データ収集	データ収集	データ収集	データ収集			
			評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
パイプ事業部	焼鈍設備の電力把握	渡邊稲葉岩間	計画		データ収集及び比較					データ収集及び比較					まとめ	達成			
			実績		電力量把握	電力量把握	電力量把握	電力量把握	電力量把握	電力量把握	電力量把握	電力量把握	電力量把握	電力量把握	電力量把握		まとめ		
			評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		
	化学薬品回収装置稼働に伴う灯油使用量の把握	渡邊稲葉岩間	計画		データ収集及び比較					データ収集及び比較					まとめ	達成			
			実績		使用量把握	使用量把握	使用量把握	使用量把握	使用量把握	使用量把握	使用量把握	使用量把握	使用量把握	使用量把握	まとめ				
			評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		
	化学薬品回収装置での回収量把握	渡邊稲葉岩間	計画		データ収集及び比較					データ収集及び比較					まとめ	達成			
			実績		回収量把握	回収量把握	回収量把握	回収量把握	回収量把握	回収量把握	回収量把握	回収量把握	回収量把握	回収量把握	まとめ				
			評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		
加工事業部	プロパンガス使用量の削減	吉田戸井	計画		計画		実行			見直し		計測			まとめ	未達成			
			実績		計画	計画	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査		まとめ		
			評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	
	在庫の削減	吉田戸井	計画		計画	検討	現状把握			実行					評価	まとめ	達成		
			実績		計画	検討	把握	把握	把握	把握	把握	把握	把握	把握	把握	把握		把握	まとめ
			評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	
光事業部	電気使用量調査	森清	計画		計画	計測、把握、呼掛け				半期集計	専用ライン測定	通常ライン測定			まとめ	未達成			
			実績		計測器設置	計測中	計測中	計測中	計測中	目標見直し	計測中	計測中	計測中	計測中	まとめ				
			評価		△	△	○	△	△	×	△	△	△	△	×				
	適正在庫	高柳	計画		計画	適正見直し、在庫数調整					適正見直し、在庫数調整					まとめ	達成		
			実績		仕入先連絡	仕入先相談	仕入先相談	購入数調整	購入数調整	購入数調整	購入数調整	購入数調整	購入数調整	購入数調整	購入数調整	まとめ			
			評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			

9. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の環境経営計画

活動項目	環境目標	単位	H30年度 (基準年)	R元年度目標	R元年度実績	評価
					目標達成率	
二酸化炭素 排出量	二酸化炭素排出量	kg-CO2	445,435	440,981	469,265 106.41%	×
	購入電力量 排出係数0.474kg-CO2/kwh	kwh	873,071	864,340	904,776 104.68%	×
	ガス使用量	kg	1,778	1,760	2,008 114.09%	×
	ガソリン購入量	ℓ	5,381	5,327	4,546 85.34%	○
	灯油購入量	ℓ	5,474	5,419	9,468 174.72%	×
水資源 使用量	水道使用量	m ³	4,751.5	4,704	5,093 108.27%	×
廃棄物 排出量	可燃物排出量	t	4.405	4.360	3,600 82.57%	○
	廃プラスチック排出量	t	2.145	2.120	2.055 96.93%	○
	コピー用紙購入量/使用量	kg	660	653	740 113.32%	×
	製品/サービス ステンレスくずの削減	kg	17,131	16,960	12,311 72.59%	○
	化学薬品購入量	kg	32,000	31,040	33,000 106.31%	×

活動項目	環境目標	R元年度各部の重点活動内容		評価	R2年度各部の重点活動内容
二酸化炭素排出量	購入電力量	<ul style="list-style-type: none"> ■管理部 契約電力の見直し ■パワ事業部 設備の電力把握 ■光事業部 電気使用量削減 	×	R元年度目標：864,340kwh R元年度実績：904,776kwh 目標対比：104.68% (+40,436kwh)	<ul style="list-style-type: none"> ■パワ事業部 設備の電力量削減 ■光事業部 電気使用量調査
	ガス使用量	<ul style="list-style-type: none"> ■加工事業部 使用量の削減 	×	R元年度目標：1,760kg R元年度実績：2,008kg 目標対比：114.09% (+248kg)	<ul style="list-style-type: none"> ■加工事業部 使用量の削減
	ガソリン購入量	<ul style="list-style-type: none"> ■営業部 社用車燃費向上 	○	R元年度目標：5,327ℓ R元年度実績：4,546ℓ 目標対比：85.34% (-781ℓ)	<ul style="list-style-type: none"> ■営業部 ガソリン購入量削減 H30年度対比-2% 低燃費車の優先使用
	灯油購入量	<ul style="list-style-type: none"> ■パワ事業部 回収装置稼働に伴う使用量の把握 	×	R元年度目標：5,419ℓ R元年度実績：9,468ℓ 目標対比：174.72% (+4,049ℓ)	<ul style="list-style-type: none"> ■パワ事業部 回収装置稼働に伴う使用量の把握
水資源使用量	水道使用量	<ul style="list-style-type: none"> ■加工事業部 始業前水道メーター確認による使用量確認 	×	R元年度目標：4,704m ³ R元年度実績：5,093m ³ 目標対比：108.27% (+389m ³)	<ul style="list-style-type: none"> ■パワ事業部 井戸水の活用 ■加工事業部 始業前水道メーター確認による使用量確認
廃棄物排出量	可燃物排出量	古紙回収	○	R元年度目標：4,360t R元年度実績：3,600t 目標対比：89.82% (-0.76t)	古紙回収
	廃プラスチック排出量	ゴムのリサイクル	○	R元年度目標：2,120t R元年度実績：2,055t 目標対比：96.93% (-0.065t)	ゴムのリサイクル
	コピー用紙使用量	裏紙の活用	×	R元年度目標：653kg R元年度実績：740kg 目標対比：113.32% (+87kg)	裏紙の活用
製品/サービス ステンスくずの削減		<ul style="list-style-type: none"> ■加工事業部 在庫の削減 ■光事業部 適正在庫 	○	R元年度目標：16,960kg R元年度実績：12,311kg 目標対比：72.59% (-4,649kg)	<ul style="list-style-type: none"> ■パワ事業部 ステンス廃棄物のテータ収集 ■光事業部 歩留り向上による廃棄物削減
化学物質購入量		<ul style="list-style-type: none"> ■パワ事業部 回収装置での回収量把握 	×	R元年度目標：31,040kg R元年度実績：33,000kg 目標対比：106.31% (+1,960kg) R元年度回収量：5,440ℓ	<ul style="list-style-type: none"> ■パワ事業部 回収装置による排出ガス抑制 ■加工事業部 適性使用及び作業環境改善

10. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び 評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

1. 環境関連法規等の遵守状況

環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

法令・条例等	適用内容又は規制基準値	備考	順守状況
廃棄物処理法	保管施設の表示と保管基準の順守 収集運搬業者及び処分業者との委託契約 委託契約書の保管 マニフェストの管理 マニフェストの交付状況報告	表示板(60cm×60cm) 契約書及び許可書 保存期間:5年間 A、B2、D、E票の保管 1回/年	○
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例第8条	産業廃棄物管理責任者の選任 産業廃棄物処理の委託先の実地確認	管理責任者:高柳真一 1回/年以上	○
騒音規制法第6条第1項(第7条第1項) 静岡県生活環境の保全等に関する条例第53条第1項(第54条第1項)	特定施設設置届出書	空気圧縮機	○
振動規制法第6条第1項(第7条第1項) 静岡県生活環境の保全等に関する条例第80条第1項(第81条第1項)	特定施設設置届出書	空気圧縮機	○
水質汚濁防止法 第5条第1項(第6条第1項)、第7条	特定施設設置届出書 廃水の水質調査	洗浄施設/蒸留施設 1回/月	○
土壤汚染対策法	有害物質使用特定施設(水濁法)の廃止	土壤汚染調査	○
フロン排出抑制法	設置、使用、廃棄の義務 点検の実施 漏えい量の算定、報告	簡易点検:3ヶ月に1回 定期点検:3年に1回 (7.5kw以上~50kw未満の空調機器)	○
労働安全衛生法	定期健康診断 特定業務従事者の健康診断 局所排気装置設置届 局所排気装置定期自主検査 作業環境測定	1回/年 1回/半年 届出済 1回/年 1回/半年	○
消防法	ボイラー設備の届出 少量危険物 貯蔵の届出 防火管理責任者の選任(法第8条) 消防設備の設置届及び点検	少量危険物 貯蔵の届出 第4類 灯油 最大貯蔵数量950 L 防火管理責任者:高柳真一 届出済、1回/半年	○
浄化槽法	法定検査 保守点検、清掃	1回/年 保守点検:4回/年、清掃:1回/年以上	○
PRTR法	対象物質使用量管理 SDSの管理	1回/年 2回/年	○
RoHS規制 REACH規制	顧客からの要求事項の順守	都度	○
関連法規	家電リサイクル法・パソコンリサイクル法 自動車リサイクル法	家電、パソコン 社用車 エアコン、室外機	○

2. 違反、訴訟等の有無

過去3年間の違反、訴訟等はありません。

3. 近隣からの苦情

過去3年間の環境関連に関する近隣からの苦情はありません。

11. 代表者による全体評価と見直し・指示

1. 環境活動の取組のチェック

部署	活動内容	評価
営業部	社用車燃費向上	○
管理部	契約電力の見直し	○
パイプ事業部	焼鈍設備の電力把握	○
	化学薬品回収装置稼働に伴う灯油使用量の把握	○
	化学薬品回収装置での回収量把握	○
加工事業部	プロパンガス使用量の削減	×
	在庫の削減	○
光事業部	電気使用量調査	×
	適正在庫	○

2. 代表者による全体評価・見直し指示

項目	評価	指示事項
1. 環境経営方針	来年度の環境経営方針に変更ありません。	特に無し。
2. 環境経営目標	業績が下がったにもかかわらず購入電力をはじめ7項目が増えてしまった。原単位を用いる事で業績に左右されない考えでしたが見直しが必要。	平成30年度対比の目標設定の見直しが必要なのか確認する事。
3. 環境経営計画	省資源生産と在庫の削減が課題としました。経営目標で取り組んだ3層の削減は大きな成果があったが、その他の項目が増えた事で結果は上回ってしまった。在庫削減は受注以外の在庫を減らす取り組みにより年度棚卸しで成果が出る予定。	在庫量がまだ多いと感じる。環境活動、会社の利益に直結するため継続する事。
4. 実施体制	昨年11月に組織変更しましたが推進委員の変更はありません。	特に無し。
5. その他	変更の必要性	変更の指示、またはコメント記載
1) 環境関連法規	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	特に無し。
2) 環境コミュニケーション	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	環境活動レポートを各営業担当が営業活動に持参している。活動報告は毎月行われるQMS会議で実施中。
3) 問題点の是正・予防処置	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	目標未達となった項目で変更が必要な場合は目標再設定する事。
4) 環境上の緊急事態への対応	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	本社災害避難訓練が10月、4月と天候、コロナウィルスの影響で延期となった。第2工場は10月に薬品流失訓練を実施。

評価日：令和2年4月17日

代表取締役：大場 正晴